

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和2年6月16日
第9号



6月に入って、気温が30℃に迫る勢いで上昇する日が続いています。換気に気をつけながら、教室に設置されたクーラーを活用しているところです。今月の職員玄関にある掲示板には雨を心待ちにしている「かえる」が登場しました。

マスクのはなし



「ま」すく→「け」んおん(検温)→「な」かまとの距離(ソーシャルディスタンス)
→「い」つも換気→「よー」く手洗い

この合言葉を大切にして、「うつらない、うつさない」ために毎日学校で過ごしています。

先日、教育委員会からのすぐメールで、熱中症対策に関する登下校のマスクの着用についてお知らせが届いたと思います。

学校でも同じように、体育の時間や長い休み時間など体を動かすときは、マスクを外してもよいこととしています。登下校の場合も同様です。息苦しい時や気分が悪い時はマスクを外して、体の調子が元に戻るのを待ちます。ただし、マスクを外した場合は、友だちとの距離を適度に保ち、大声で会話をしないことが大切です。熱中症の予防に向けて、ご家庭でも声掛けをお願いします。

地域の方々にお世話になっています



学校が再開し、みどりの会さんには運動場の除草作業、園芸ボランティアさんには花壇周りの除草作業を行っていただきました。図書ボランティアさんには、近いうちに図書室とその周りの掲示の貼り替えをして頂く予定です。地域の皆さんの温かいご支援により、子どもたちは安心、安全に再スタートを切ることができています。

先日、地域の方から、「そろいの緑のベストを着て、旗を持って、子どもの登下校の安全を見守って下さっている『桜台小学校見守り会』の方の活動は素晴らしいね。」とお電話をいただきました。「学校のために、子どもたちのためにという気持ちが感じられる素晴らしい活動だと伝えたくて電話をしました。学校の教育に対する姿勢や考え方が、地域にも理解してもらっているからこそ協力してもらえます。」とおっしゃっていただきました。これを励みに、地域に開かれた学校をさらに目指していきたいと決意を新たにいたしました。




一方で、地域の方から下のようなご指摘もいただいています。

- ・奥別所橋を渡ったところで、車が後ろからきているにもかかわらず何人もが飛び出すところを見た。とても危なくてひやりとした。
- ・矢合川(西高校と桜幼稚園の間を流れる川)で、7日(日)に10人くらいの小学生が水遊びをしているのを見た。水もきれいじゃないし、マムシも出るし、深みもある危ない川である。学校でも、交通安全と危ない遊びについて指導をします。ご家庭でもご指導願います。

お知らせ

6月6日(土)にPTA役員会が開かれました。その場で、以下の行事について相談をさせていただきましたので、お知らせします。詳細は後日改めてお知らせします。

- ・運動会(10/3)は、新型コロナウイルス感染症による授業時数確保と熱中症対策の点から、半日開催にします。(昼食は検討中)
- ・夏季休業中の図書館開放は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の点から、今年度は中止の方向になりました。(文責 矢田 ) ⇒裏面あり